

J A 自己改革推進レポートについて

令和 2 年 4 月 2 8 日
J A 鳥 取 県 中 央 会

1. 全組合員調査の結果について

J A 全中が実施している「J A の自己改革に関する組合員調査」の第 2 次調査 (R 元. 5 ~R 元. 12) の県版結果が公表され、第 1 次調査 (H30. 12~H31. 4) の調査票と合わせて集計を実施した。各 J A の取り組み状況の推移は下記の通りで、最終は県下全体で 58. 2% だった。今後、集計結果の一部は広報誌に掲載予定。集計元データについては、各 J A にフィードバックする。なお、全国の集計結果が令和 2 年 6 月頃公表される予定である。

【県下進捗状況の推移】

J A 名	第 1 次調査中間 (H31. 2)	第 1 次調査 (R 元. 5)	最終 (R 元. 12)
いなば	27. 0%	39. 5%	63. 8%
中央	33. 7%	51. 1%	67. 2%
西部	21. 0%	34. 8%	49. 8%
合計	26. 8%	41. 3%	58. 2%

2. J A 自己改革実践状況

(1) J A 鳥取いなばの取り組み

① 「大黒なす美」生産部総会

千両ナスを生産する J A 鳥取いなば大黒なす美生産部 (森本勝部長) は 3 月 18 日、令和 2 年度総会を湖東支店で開いた。

総会には、生産者、J A 担当者ら 12 人が出席。昨年度出荷で秀品率が高かった優秀生産者を表彰した他、令和 2 年度の事業計画を確認した。

千両ナスは、いなば管内の生産者 13 名が栽培。「大黒なす美」の名称でブランド化しており、地元市場を中心に出荷し、学校給食への供給も行っている。



② 令和2年度新規採用職員入組式

4月1日、令和2年度新規採用職員の入組式を鳥取市のJA本店で開催。

谷口節次組合長が新規採用職員19名に辞令を交付し「向上心を常に持ち、素直な気持ちを大事にして一緒にJAを盛り上げていこう」と訓示した。

また、新規採用職員を代表して楠本淳貴さんが「初心を忘れず、信頼される職員となれるよう努力していきます」と力強く決意表明した。

新規採用職員は約1週間の研修を経て、同月6日に配属辞令を受け、各部署に配属となった。



③ 「星空舞」栽培研修会

「星空舞」栽培研修会を岩美支店で開いた。生産者、JA職員らが参加し、2020年産米の高品質・良食味米生産に向け、栽培指針等を確認。また、ブランド化に向けた販売促進についても共有した。

今年度は同支店管内で、登録生産者82人、55ヘクタールの作付けを目指す。

同JAの土師営農指導員は「たくさんの意見が出て、意欲的に取り組んでいる方が多い。指導会や研修会を徹底し、ブランド化したい」と話した。



④ 「グループホームわかばの家勝谷」竣工式

JA鳥取いなばグループ(株)わかばは3月30日、「グループホームわかばの家勝谷」の竣工式を鳥取市鹿野町で開き、完成を祝った。

元々は同所でデイサービスを行っていたが、利用者のグループホーム(少人数で共同生活を送る)へのニーズが高まったため、個室を増設した。

竣工式にはJAの役職員ら約30人が参加し、同社の濱本康義代表取締役は「地域に根ざした関わりを大事にし、安心してご利用いただける施設を目指す」と話した。



(2) J A鳥取中央の取り組み

① 女性会北条支部学校給食会が給食食材用の大根を切干大根に！

J A鳥取中央女性会北条支部学校給食会は、新型コロナウイルスの感染拡大による学校の臨時休校を受け、3月に出荷を予定していた大根約200kg以上を切干大根に加工し給食センターに提供した。北栄町内の給食に使用される。

同会では学校給食用に会員間で担当品目を決めて年間栽培している。会員とボランティアを含め12名が栄養士と相談しながら子どもが食べやすい長さなどに加工した。

同会の淀瀬会長は「農産物を無駄なく提供できてうれしい」と話した。地産地消の推進に力を入れている。



② 令和2年度新規採用職員が農業体験研修！

3月25日から4月3日の8日間、令和2年度新規採用職員を対象にビジネスマナー研修や直売所研修、管内施設の視察などに取り組んだ。

3月27日には、新規採用職員9名が新規就農者の育成などを主な事業とする子会社の(株)グリーンファーム大黒で西瓜の苗の定植を体験した。体験者は「農業体験は初めてで新鮮で楽しい、農業の大変さを実感できて良かった」と話していた。農業の大変さや農家の苦勞を理解し農業協同組合の役割を改めて認識することが出来たようだ。



③ 新型コロナウイルスの影響による販売対策検討会を開催

4月7日、首都圏や阪神地域に緊急事態宣言が発令され各市場と対面での商談取引が困難になったことを受け、管内の主要作物の生産部長を招集して販売対策検討会を開催した。

検討会にはらっきょうや西瓜、メロンなど6品目の生産部長やJ A職員約40人が出席。J A鳥取中央らっきょう生産部では内食需要が高まっている状況を踏まえ、家でらっきょうを漬けてもらうため、全農とつとりが作成している漬け方講習DVDを活用し宣伝活動を進め



る予定。栗原組合長は「産地と市場がより密になって連携をとりピンチをチャンスに変えて乗り切っていこう」と呼びかけた。

(3) J A 鳥取西部の取り組み

① 春ネギ販売対策会議をテレビ会議で実施

新型コロナウイルスの感染拡大を警戒し、3月10日、大阪市場で毎年開催する春ネギ販売対策会議をテレビ会議で行った。大阪市場に出向かず会議を開くのは初めて。



② 米穀乾燥調製施設更新工事 J A 間連携価格交渉

J A 広島北部と J A 鳥取中央および J A 鳥取西部は 4 月 2 日、米の共同乾燥施設更新工事の J A 間連携による共同価格交渉を、株式会社サタケと米子市東福原の J A 鳥取西部本所で行った。

J A 間連携による価格交渉は全国初。価格交渉の結果、合意に至った。



(4) BSS ラジオ『おいしいがっばい！全農おしごと探検隊』リニューアルスタート (J A 全農とっとり)

平成 30 年 8 月より開始した『全農おしごと探検隊』が、令和 2 年 4 月よりリニューアルスタート。

今年度は、鳥取が誇る農畜産物のファン拡大に向け、馴染みの深い特産品（農畜産物）の意外と知らない情報や魅力など、毎月 2 回（第 1・第 3 月曜日（15：20～5 分間））にわたって旬を捉えたより深い情報を発信していくこととしている。多くの魅力を伝えることで、鳥取のファン拡大につなげていく。



(5) “わくわくよりぞうポイントキャンペーン”を展開（JA鳥取信連）

令和2年4月1日から令和2年12月30日まで“わくわくよりぞうポイントキャンペーン”を展開する。

本キャンペーンでは、より多くの利用者に深く長い取引をしていただけるよう、取引の複合化による「利用者メイン化」の強化に取り組む。

さらに、幅広い年齢層の利用者に参加いただけるよう、スタンプラリー形式でのキャンペーンとし、既往の利用者はもちろん、次世代層の利用者にもJAバンクとの取引に繋がる内容とした。

キャンペーンスタートとなる4月は、就職、転勤等により口座開設の機会が増える時期となるので、ライフイベントに応じたセールスを展開する。特に「年金受取」、「給与振込」、「JA一体型カード」、「JAネットバンク」を主力推進商品と位置付け、一人でも多くの利用者に満足いただけるよう取り組んでいく。



(6) 令和2年度JA共済地域・農業活性化事業費を活用した地域貢献活動の取り組み（JA共済連鳥取）

第28回JA全国大会においても掲げられている自己改革の実践継続に向け、共済事業では令和元年度からのJA共済3か年計画における重点取組事項の一つとして、「新たなJAファンづくりに向けた農業・地域に貢献する取り組みの強化」を掲げ、地域・農業活性化積立金を引続き活用し、JA・連合会による地域貢献活動・地域農業振興の取り組みを実施している。

令和2年度の取り組みについては、JAが創意工夫のもと実施する地域・農業活性化施策の取り組み支援を目的とした「JA共済 地域・農業活性化促進助成金」の交付によるJA独自施策を始め、県本部が実施主体となる県域統一施策について、以下の施策を展開・実施していく。

<p>県域統一施策</p>	<p>施策概要</p>	<p>実施時期 (予定)</p>
<p>J A 公用車 ドライブレコーダー寄贈</p>	<p>県下 3 J A に対して、J A 公用車用ドライブレコーダーを寄贈</p>	<p>随時</p>
<p>県への交通安全資材の寄贈</p>	<p>鳥取県交通安全対策協議会に対し、交通事故未然防止資材を寄贈</p>	<p>秋の交通安全週間に向けて調整</p>
<p>農業大学校への 実習用機械等の寄贈</p>	<p>将来の農業後継者を育成している県内の農業大学校に対し、農業実習用機械等を寄贈</p>	<p>秋までに調整</p>
<p>J A へ 子育て支援等にかかる 活動資材等の提供</p>	<p>乳幼児・子育て世代（妊婦含む）に対し、市町村・各 J A 支所（店）と連携した育成支援資材等を提供</p>	<p>随時</p>
<p>県域書道・ ポスターコンクール</p>	<p>県下小中学校児童・生徒の応募作品コンクール</p>	<p>10 月審査会、12 月表彰式</p>
<p>地域貢献活動の メディア P R</p>	<p>防災、交通安全、くらしを支える地域貢献活動にかかる地方新聞、雑誌、テレビ等のメディア P R</p>	<p>随時</p>
<p>直売所イベント協賛</p>	<p>食のみやこ鳥取が主催する農産物フェアへの協賛</p>	<p>8 月</p>